

農001	項目名	共同利用施設整備等事業費	
予算書項目	共同利用施設整備等事業費	ページ	49
年度	H26		
所属名	農林水産部 農業振興課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位:千円)	補正前額	12,106	
	要求額	8,225	
総務部長段階査定額	4,847	その他財源の内訳	
市長段階査定額	4,847	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,847	
	計	4,847	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】農政係 0857-20-3232 【9次総の施策体系】5101 【事業の経過及び背景】 鳥取市所有の農業用施設が市内に114施設ある。これを「鳥取市有施設の民間等への譲渡に関する取扱い方針」に基づいて、処分制限期間の経過した施設を、地元へ貸付・移管を行う。 貸付済み施設 平成23年度 18施設 平成24年度 9施設 平成25年度 8施設 【事業の目的及び効果】 処分制限期間の経過した施設について、必要な修繕を行った上で地元と貸付契約を締結し円滑な地元移管を図る。処分制限期間の残っている施設についても、貸付等を前提に修繕等を行う。 【事業の内容】 地元へ施設の貸付・移管を行うため、施設の修繕、工事等を行う。 共同利用施設の活用に対する補助金（器械設備等の撤去費用 一式）			

農002	項目名	水稲いもち病緊急防除支援事業費	
予算書項目	水田営農活性化促進事業費	ページ	49
年度	H26		
所属名	農林水産部 農業振興課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業振興費		
(単位:千円)	補正前額	0	
	要求額	834	
総務部長段階査定額	834	その他財源の内訳	
市長段階査定額	834	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	417	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	417	
	計	834	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】生産流通振興室生産振興係 0857-20-3074 【9次総の施策体系】5101 【事業の経過及び背景】 平成26年度の日照不足・長雨等の異常気象により、穂いもちの多発性が見込まれた。農家はいもち被害により、大幅な減収、品質低下が懸念され、これを防ぐために薬剤の追加防除が必要となった。 【事業の目的及び効果】 基幹防除に加え、追加緊急防除を行うことで穂いもち被害を最小限に抑え、大幅な減収と品質低下の防止することで、農家の生産安定、営農意欲の維持向上を図る。 【事業の内容】 水稲の基幹防除に加え、追加のいもち病防除を行った場合、1回分を対象に薬剤経費を助成する。 ・事業実施主体 農協、農家等 ・補助率 2/3 (県1/3、市1/3) ・補助金額 防除が必要とされた面積 50ha 事業費1,250千円×2/3(補助率)≒834千円			

農003	項目名	鳥取市大規模飼料作経営安定化基金事業費		
予算書項目	湖山池汽水湖化に対応した大規模飼料作経営安定化推進事業費	ページ	51	所 属 名
年度	H26	農林水産部 農業振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】農政係 0857-20-3202			
款 農林水産業費	【9次総の施策体系】5101			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 湖山池の水質浄化のため、東郷池程度の塩分濃度の汽水湖とするよう平成24年3月12日から塩分導入が行われている。汽水湖化に伴い、湖山池周辺の営農が将来的に維持されるよう、湖山池の水を利用しない飼料用作物の導入が行われることとなった。			
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 湖山池周辺の集落営農組織が作業受託組織と連携し大規模飼料作の経営安定化に向けた取組等を支援するための基金を設置し、機動的に支援する体制を県と構築し、経営の安定化を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】			
補正前額 68	①立地条件に適応した飼料栽培技術確立支援事業 飼料作物の収穫量の減少による牧草販売額の大幅減に伴う補填 《決算見込額》1,804,689円			
要求額 1,804	②定期預金利子 運用利子額の変更に伴う積立額の減 《決算見込額》6,316円			
総務部長段階査定額 1,804	※その他財源の繰入金は、大規模飼料作経営安定化基金繰入金			
市長段階査定額 1,804	【その他財源の内訳】			
区分 補正額	分担金	0	負担金	0
財源内訳	使用料	0	手数料	0
国・県支出金 0	財産収入	△1	収入金	1,805
地方債 0	寄付金	0	雑収入	0
その他 1,804	繰入金	1,805	その他	0
一般財源 0	その他	0		
計 1,804				
行財政改革課処理欄				

農004	項目名	森林管理対策事業費		
予算書項目	森林管理対策事業費	ページ	51	所 属 名
年度	H26	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235			
款 農林水産業費	【9次総の施策体系】5101			
項 林産業費	【事業の目的及び効果】 林業離れが進行し、森林の公益的機能の低下が懸念される状況である。このため森林管理巡視員を設置し、森林保全巡視活動と合わせて管理業務を実施することにより、実情に即した健全な森林の育成、保全を図る。			
目 林業総務費	【事業の内容】 久松山で発生した倒木を撤去することにより、久松山登山道や久松公園の利用者の安全を確保し、森林の公益的機能を保全する。 ・倒木撤去 N=2本 ・仮設工（敷鉄板、土のう積）一式 ・運搬・処分工 一式			
(単位:千円)				
補正前額 1,015				
要求額 1,259				
総務部長段階査定額 1,259	【その他財源の内訳】			
市長段階査定額 1,259	分担金	0	負担金	0
区分 補正額	使用料	0	手数料	0
財源内訳	財産収入	0	収入金	0
国・県支出金 0	寄付金	0	雑収入	0
地方債 0	繰入金	0	その他	0
その他 0	その他	0		
一般財源 1,259				
計 1,259				
行財政改革課処理欄				

農005	項目名	間伐搬出支援事業費		
予算書項目	造林事業費	ページ	53	所 属 名
年度	H26	農林水産部 林務水産課		
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	林産業費			
目	林業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	16,678			
要求額	25,930			
総務部長段階査定額	25,930	その他財源の内訳		
市長段階査定額	25,930	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	25,930		
	計	25,930		
事業の概要				
【問合せ先】林務係 0857-20-3235				
【9次総の施策体系】5101				
【事業の経過及び背景】 木材価格の低迷により、伐期を迎えたスギ・ヒノキなどの人工林の保育施策が進んでいない。このため、森林の持つ多面的な機能を発揮するため、間伐材の搬出に対する県補助に嵩上げを行い、間伐施策を促進することとなった。				
【事業の目的及び効果】 間伐材の搬出支援を行い、間伐材の利用促進及び森林の持つ多面的機能の発揮を図る。				
【事業の内容】 間伐材搬出支援（間伐材搬出1m ³ あたり1,000円を補助） 事業者の搬出量の増加に対応するためV=25,930m ³ 分を追加計上する。				
行財政改革課処理欄				

農006	項目名	単県斜面崩壊復旧事業費		
予算書項目	治山事業費	ページ	53	所 属 名
年度	H26	農林水産部 林務水産課		
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	林産業費			
目	林業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	0			
要求額	10,000			
総務部長段階査定額	10,000	その他財源の内訳		
市長段階査定額	10,000	分担金	0	
		負担金	1,000	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	4,500		
	地方債	0		
	その他	1,000		
	一般財源	4,500		
	計	10,000		
事業の概要				
【問合せ先】林務係 0857-20-3235				
【9次総の施策体系】5101				
【事業の経過及び背景】 国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地において、公共施設、人家等を保全するため、復旧事業の実施が要望されている。				
【事業の目的及び効果】 大雨等により崩落した山腹を復旧し、家屋等への被害を防止する。				
【事業の内容】 斜面崩壊復旧事業工事費（県45%、市45%、受益者負担金10%） 佐治町大井 地内（農業用施設保全）10,000千円 測量設計委託費 3,000千円 本工事費 7,000千円				
行財政改革課処理欄				

農007	項目名	森林整備地域活動支援交付金交付事業費		
予算書項目	森林整備地域活動支援推進事業費	ページ	53	所 属 名
年度	H26	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235			
款 農林水産業費	【9次総の施策体系】5101			
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 森林の有する多面的機能が十分に発揮されるよう、森林経営計画の作成を通じた計画的かつ適切な森林整備の推進を図るため、森林整備地域活動支援交付金を交付し、「森林経営計画作成促進」、「施業集約化の促進」、「森林経営計画・施業集約化に向けた条件整備」などの地域における活動の確保を図る事業が制度化された。			
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 適切な森林整備の推進を通じて森林の有する多面的機能の発揮を図る観点から森林所有者等による施業の実施に不可欠な地域活動を支援する。			
(単位:千円)	【事業の内容】 事業者の活動内容の変更に対応した事業費を補正計上する。 ・森林経営計画作成促進(境界確認有り) 補正後事業費 200ha×27千円=5,400千円(全額、国負担) ・森林経営計画作成促進(境界確認無し) 補正後事業費 200ha×38千円=7,600千円(国・県負担3/4) ・施業集約化の促進 補正後事業費 40ha×30千円=1,200千円(国・県負担3/4) ・森林経営計画・施業集約化に向けた条件整備 補正後事業費 40ha×10千円=400千円(国・県負担3/4) 事業費:14,600千円			
補正前額	11,600	総務部長段階査定額	3,000	その他財源の内訳
要求額	3,000	市長段階査定額	3,000	分担金
				負担金
				使用料
				手数料
				財産収入
				寄付金
				繰入金
				贈収金
				その他
行財政改革課処理欄				

農008	項目名	定置網漁業・海女漁ブランド化支援事業費		
予算書項目	定置網漁業・海女漁ブランド化支援事業費	ページ	53	所 属 名
年度	H26	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236			
款 農林水産業費	【9次総の施策体系】5101			
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 近年、沿岸漁業は燃油高騰や漁業者の高齢化等により危機的な状況にある。この状況を打破するために夏泊漁港では新たな取り組みとして平成26年4月に定置網漁業を開始した。また、本漁港の海女漁も最近脚光を浴び、沿岸漁業の新しい情報発信力が期待されている。			
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 定置網漁業のストック施設である冷蔵庫整備を支援することにより、漁獲される多種多様で新鮮な水産物の付加価値を高めブランド化を図る。併せて、海女漁のPR活動を支援することにより、その情報発信力でブランド化を促進し、本市水産業の発展や地域の活性化を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】 事業内容:①冷蔵庫の建設を支援する。 ②海女漁の販売促進活動経費を支援する。 事業主体:鳥取県漁業協同組合 事業費:8,271(千円) 補助率:1/2(県:1/3、市:1/6) 補助額上限3,000(千円)			
補正前額	0	総務部長段階査定額	3,000	その他財源の内訳
要求額	3,000	市長段階査定額	3,000	分担金
				負担金
				使用料
				手数料
				財産収入
				寄付金
				繰入金
				贈収金
				その他
行財政改革課処理欄				

農009	項目名	補助災害復旧費	
予算書項目	現年発生災害復旧費	ページ	71
年度	H26		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-20-3235	
款	災害復旧費	【9次総の施策体系】5101	
項	災害復旧費	【事業の経過】	
目	農林水産業施設災害復旧費	平成26年の台風第11号、8月豪雨並びに台風第19号により、林道が法面崩壊等の被害を受けたため、早急な対応が必要となった。	
(単位:千円)		【事業の目的及び効果】	
補正前額	10,260	林道利用者の安全の確保及び、林業経営への影響を最小限に抑えるため、早期に災害からの復旧を図る。	
要求額	31,170	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	31,170	国の補助災害復旧事業の査定に対応する本工事費等を計上する。	
市長段階査定額	31,170	本工事費(補助65%、起債35%)	
区分		補正額	
財源内訳	国・県支出金	18,404	(台風第11号)鳥取中央線 10,123千円
	地方債	10,800	(8月豪雨)三滝線 15,694千円
	その他	0	(台風第19号)鳥取中央線 2,500千円
	一般財源	1,966	事務費(起債90%)
	計	31,170	(台風第11号)鳥取中央線 306千円
行財政改革課処理欄		(8月豪雨)三滝線 473千円	
		(台風第19号)鳥取中央線 75千円	
		測量設計委託費(起債65%)	
		(台風第19号)鳥取中央線 2,000千円	

農010	項目名	単独災害復旧費	
予算書項目	現年発生災害復旧費	ページ	71
年度	H26		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-20-3235	
款	災害復旧費	【9次総の施策体系】5101	
項	災害復旧費	【事業の経過及び背景】	
目	農林水産業施設災害復旧費	平成26年10月12日から13日にかけての台風第19号により、林道が法面崩壊等の被害を受けたため、早急な対応が必要となった。	
(単位:千円)		【事業の目的及び効果】	
補正前額	0	林道利用者の安全の確保及び、林業経営への影響を最小限に抑えるため、早期に災害からの復旧を図る。	
要求額	249	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	249	災害復旧事業に対応する委託料を計上するもの。	
市長段階査定額	249	(台風第19号)林道カタノツヤ線(土砂撤去) 249千円	
区分		補正額	
財源内訳	国・県支出金	0	分担金 0
	地方債	0	負担金 0
	その他	0	使用料 0
	一般財源	249	手数料 0
	計	249	財産収入 0
行財政改革課処理欄		寄付金 0	
		繰入金 0	
		贈収金 0	
		その他 0	

農011	項目名	中山間地域等直接支払交付金		
予算書項目	中山間地域等直接支払事業費	ページ	51	
年度	H26			
所属名	農林水産部 農村整備課			
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農業構造改善事業費			
(単位:千円)	補正前額 111,627			
要求額	104			
総務部長段階査定額	104	その他財源の内訳		
市長段階査定額	104	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	74		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	30		
	計	104		
行財政改革課処理欄				
事業の概要				
【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241				
【9次総の施策体系】5101				
【事業の経過及び背景】 中山間地域等直接支払事業の第3期対策（通算15年目）				
【事業の目的及び効果】 条件不利地の中山間地域で農業生産活動を行う農業者等に対し直接支払を実施することで、農業生産活動を継続して耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する。				
【事業の内容】				
(1) 対象地域 特定農山村法、山村振興法、過疎法に指定された地域及び県知事が特に必要と認める地域のうち、急傾斜地（田1/20以上、畑15度以上）及び急傾斜に物理的に連担する緩傾斜（田1/20未満1/100以上、畑15度未満8度以上）で面的まとまりのある農用地等。				
(2) 対象者 集落協定に基づき5年以上継続して農業生産活動を行う農業者。				
(3) 単価				
・田 急傾斜→（10割）21,000円/10a （8割）16,800円/10a				
・田 緩傾斜→（10割）8,000円/10a （8割）6,400円/10a				
・畑 急傾斜→（10割）11,500円/10a （8割）9,200円/10a				
・畑 緩傾斜→（10割）3,500円/10a （8割）2,800円/10a				
(4) 事業実施期間 平成22年度～平成26年度（第3期）				
(5) 平成26年度事業費 111,730,100円(12月補正後)				
（知事特認地域 国33% 県33% 市34%）				
（三法地域 国50% 県25% 市25%）				

農012	項目名	補助災害復旧費		
予算書項目	現年発生災害復旧費	ページ	71	
年度	H26			
所属名	農林水産部 農村整備課			
会計名	一般会計			
款	災害復旧費			
項	災害復旧費			
目	農林水産業施設災害復旧費			
(単位:千円)	補正前額 3,436			
要求額	42,707			
総務部長段階査定額	42,707	その他財源の内訳		
市長段階査定額	42,707	分担金	0	
		負担金	2,845	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	22,152		
	地方債	15,800		
	その他	2,845		
	一般財源	1,910		
	計	42,707		
行財政改革課処理欄				
事業の概要				
【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244				
【9次総の施策体系】5101				
【事業の経過及び背景】 平成26年8月15日から8月17日にかけての豪雨および台風19号によって農地、農業用施設が被害を受けており復旧工事が必要になっている。				
【事業の目的及び効果】 農業経営への影響を最小限に留めるため、可能な限り早期の復旧を行い、災害からの復旧を図る。				
【事業の内容】 補助災害復旧工事				
<平成26年8月15日～17日豪雨災害>				
農地(4箇所) 事業費 5,461,000円				
(国50% 市43.5%(起債充当率90%) 地元6.5%)				
農業用施設(1箇所) 事業費 1,854,000円				
(国65% 市30.5%(起債充当率90%) 地元4.5%)				
測量試験費については補正対応済				
<台風19号>				
測量試験費 4,180,000円(市100% 施設部分のみ起債充当率65%)				
農地(5箇所) 事業費 19,880,000円				
(国50% 市43.5%(起債充当率90%) 地元6.5%)				
農業用施設(2箇所) 事業費 11,332,000円				
(国65% 市30.5%(起債充当率90%) 地元4.5%)				

農013	項目名	単独災害復旧費			
予算書項目	現年発生災害復旧費	ページ	71	所 属 名	
年度	H26	農林水産部 農村整備課			
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】 基盤整備係 0857-20-3244			
款	災害復旧費	【9次総の施策体系】 5101			
項	災害復旧費	【事業の経過及び背景】 平成26年8月15日から8月17日にかけての豪雨および9月6日の豪雨、また台風19号によって農地、農業用施設が被害を受けており復旧工事が必要になっている。			
目	農林水産業施設災害復旧費	【事業の目的及び効果】 農業経営への影響を最小限に留めるため、可能な限り早期の復旧を行い、災害からの復旧を図る。			
(単位:千円)		【事業の内容】 単独災害復旧工事			
補正前額	1,336	＜平成26年8月15日～17日豪雨災害＞			
要求額	13,440	農地(5箇所) 事業費 2,000,000円 (市85%(起債充当率74%) 地元15%)			
総務部長段階査定額	13,440	農業用施設(8箇所) 事業費 3,020,000円 (市90%(起債充当率80%) 地元10%)			
市長段階査定額	13,440	＜平成26年9月6日豪雨災害＞			
区分		農地(1箇所) 事業費 400,000円 (市85% 地元15%)			
財 源 内 訳	国・県支出金	1,137	＜台風19号災害＞		
	地方債	5,000	農地(5箇所) 事業費 1,900,000円 (市85% 地元15%)		
	その他	1,527	農業用施設(8箇所) 事業費 5,800,000円 (市90% 地元10%)		
	一般財源	5,776	測量設計委託費 320,000円(市100%)		
	計	13,440			
行財政改革課処理欄					